

○弔詞案起草に関する特別委員会

弔詞案起草の件 (大行天皇崩御につき弔意を表するための弔詞案)	件名	提出者	提出 月日	委員会 付託	委員会 決議	本会議 決議	備考
				元、一九 弔詞案起草	元、一九 弔詞案起草	元、一九 可決	

弔詞

大行天皇におかせられては 国民こぞって 御健康と御長
 寿を乞い願ひ奉っておりましたところ にわかに 崩御
 あらせられました

大行天皇におかせられては 御在位六十有余年 その間

内外極めて困難なときに際会せられました

大行天皇におかせられては 清明無私 常に憲法に則られ
 て御精勵あらせられ 内に臨まれては 国民生活の安定
 と向上 文化の振興に 外に接せられては 列国との友
 誼の深厚 世界の平和に み心をそそがせられ また
 御研究を通して 自然の摂理 真理の探究の尊さを 国
 民にお示しにならせられ 人みな尊崇敬仰申し上げてい
 るところでありました

大行天皇の崩御に 国民は斉しく 悵悵として悲嘆措くと

ころを知らないものがあります
 参議院は ここに国民の至情を代表して 謹んで弔意を
 表し奉ります

委員長報告

弔詞案起草に関する特別委員会における弔詞案起草の経
 過及び結果につきまして御報告申し上げます。

大行天皇におかせられましたは、去る一月七日、にわか
 に崩御あらせられました。まことに痛惜哀悼にたえないと
 ころであります。

先ほどの本会議におきまして指名されました特別委員は、
 直ちに会議を開き、委員長の互選を行いましたところ、委
 員長に私、嶋崎均が互選されました。

引き続き、弔詞案の協議に入りました。

案文の起草に当たりましては、大行天皇が御在位六十有
余年を通じてお示しにならせられた世界平和と国民の幸福
増進への御信念、それを実現するために御精励にならせら
れたお姿、御学問研究を通しての真理探究の御熱意、国民
の敬愛の的であらせられた御誠実なお人柄などをおしのび
申し上げながら、国民の至情を代表し、全議員の哀悼の誠
意をあらわすべく慎重に協議をいたしました。

その結果、全員一致をもちまして次のような成案を得た
次第でございます。

弔詞案を朗読いたします。

大行天皇におかせられては 国民こぞって 御健康と御

長寿を乞い願ひ奉っておりましたところ にわかに

崩御あらせられました

大行天皇におかせられては 御在位六十有余年 その間

内外極めて困難なときに際会せられました

大行天皇におかせられては 清明無私 常に憲法に則ら

れて御精励あらせられ 内に臨まれては 国民生活の

安定と向上 文化の振興に 外に接せられては 列国

との友誼の深厚 世界の平和に み心をそそがせられ

また 御研究を通して 自然の摂理 真理の探究の尊

さを 国民にお示しにならせられ 人みな尊崇敬仰申
し上げているところでありました

大行天皇の崩御に 国民は斉しく 悵悵として悲嘆措く

ところを知らないものがあります

参議院は ここに国民の至情を代表して 謹んで弔意

を表し奉ります

以上でございます。

何とぞ満場一致の御賛同をお願い申し上げまして、報告を
終わる次第でございます。